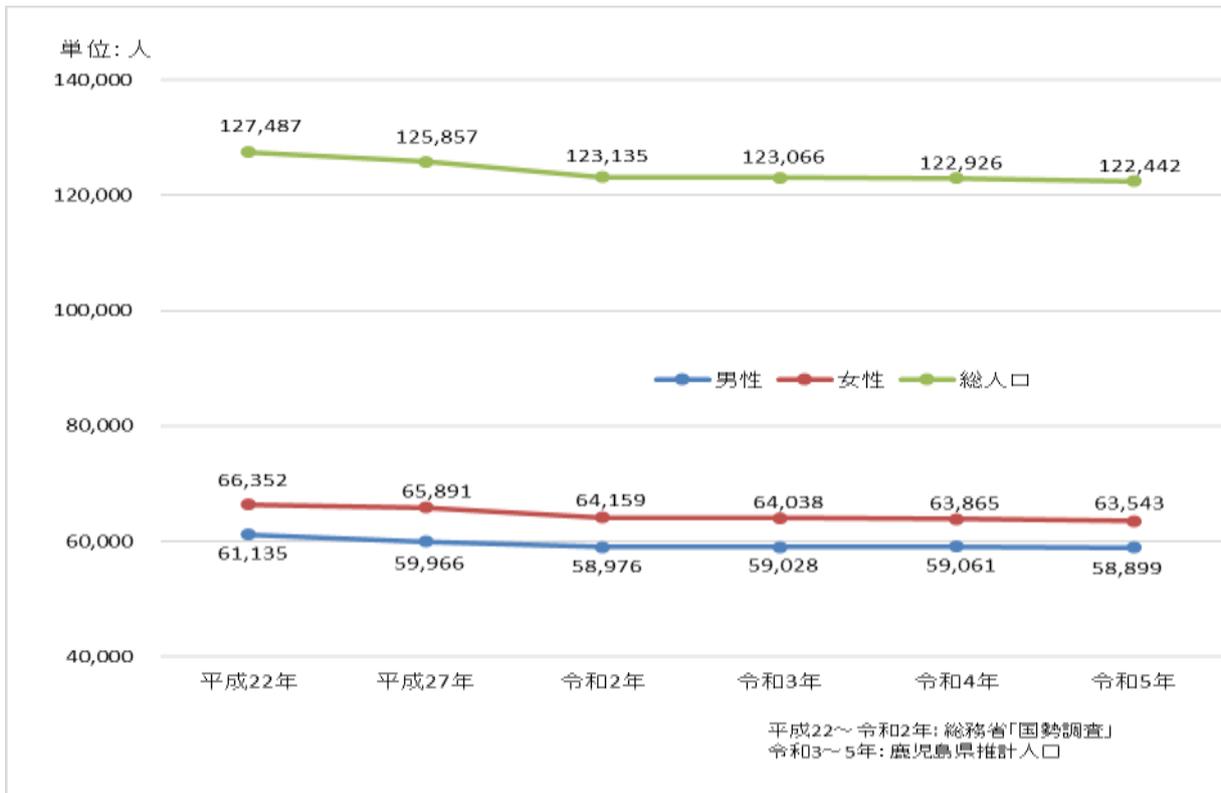


Ⅱ 霧島市の社会環境の状況

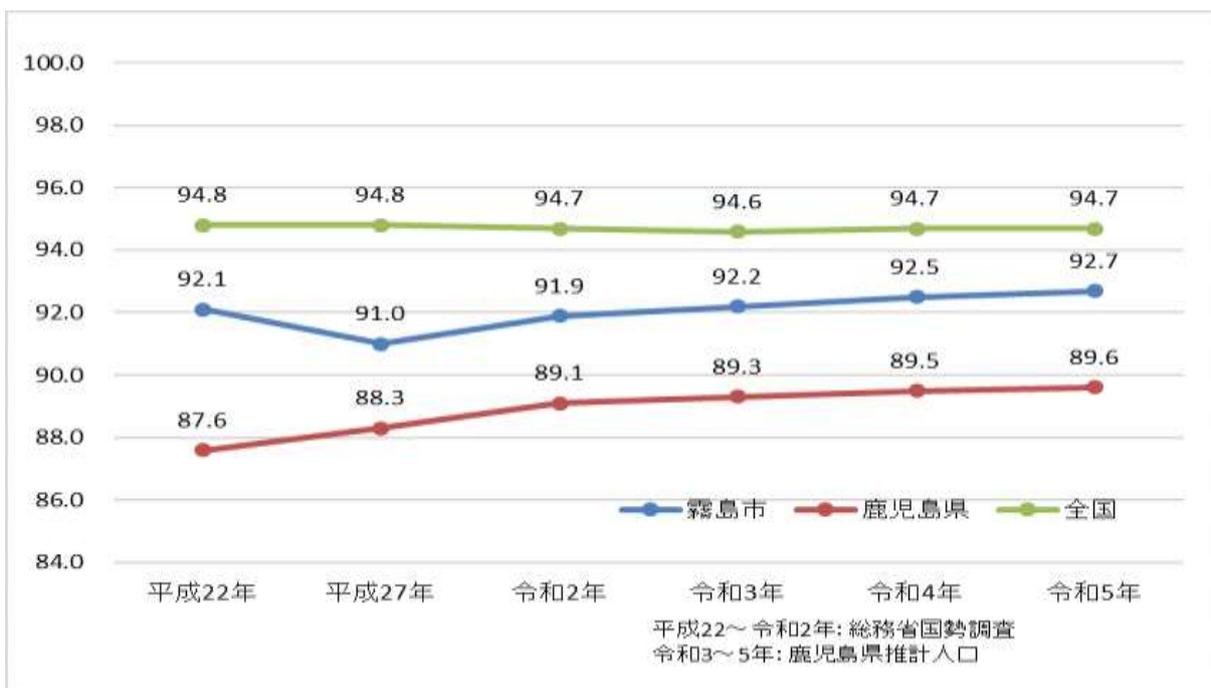
1 人口

(1) 男女別人口

本市の人口構成を男女別にみると、令和5年10月1日現在で男性が58,899人、女性が63,543人。女性が4,644人多く、人口性比（女性100人に対する男性の数）は92.7となっている。



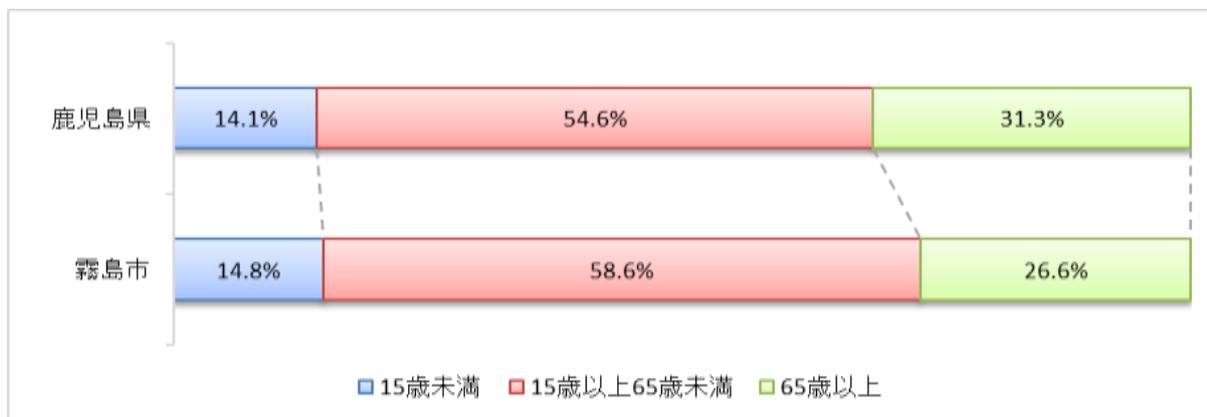
(人口性比の推移)



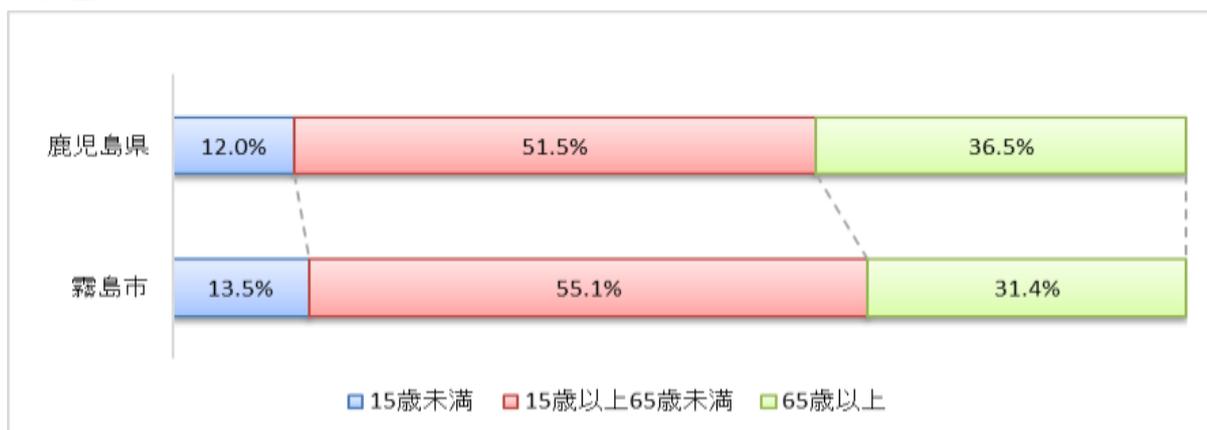
(2) 年齢別人口

本市の人口構成を男女・年齢別にみると、令和5年10月1日現在で老年人口（65歳以上）は、男性が26.6%、女性が31.4%となっており、女性の方が男性より高齢化が進んでいる。一方、男女ともに、県内平均値と比較して、老年人口の割合は低く、年少人口（15歳未満）と生産年齢人口（15歳以上65歳未満）の割合は高い。

(男性)

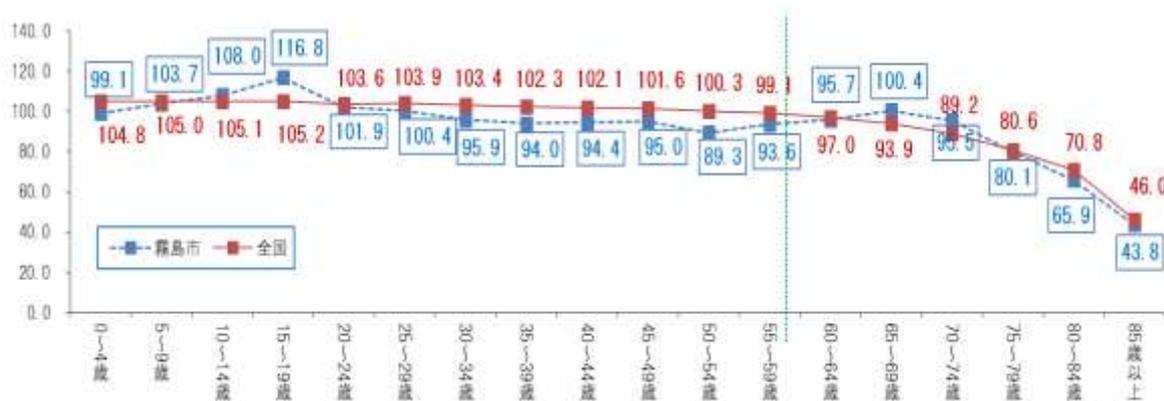


(女性)



鹿児島県推計人口

年齢（5歳階級）別人口性比



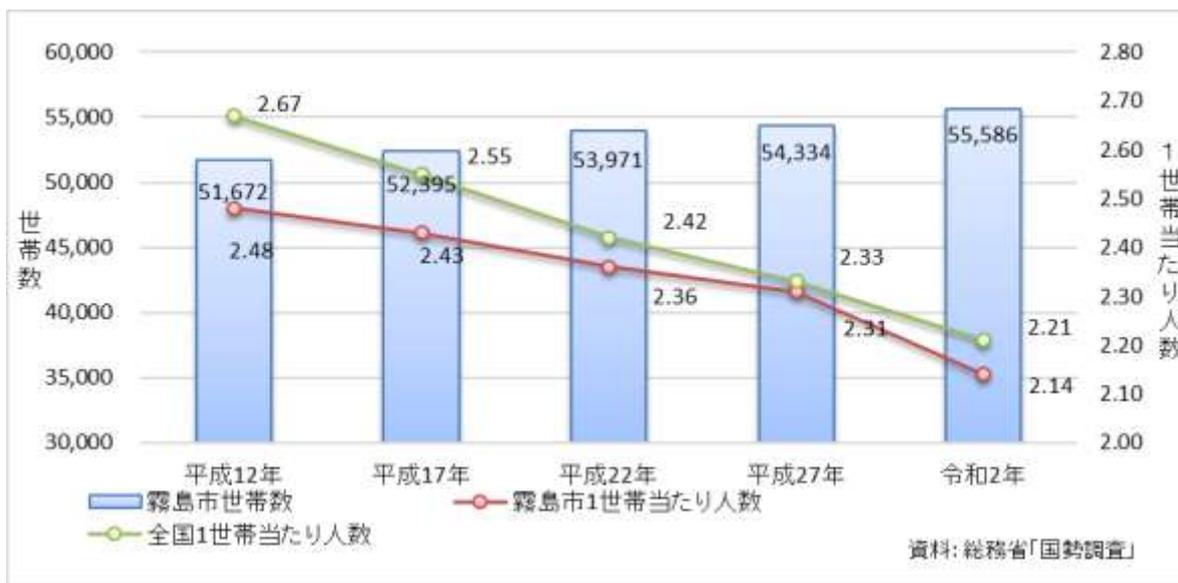
総務省令和2年「国勢調査」

2 世帯

(1) 世帯数

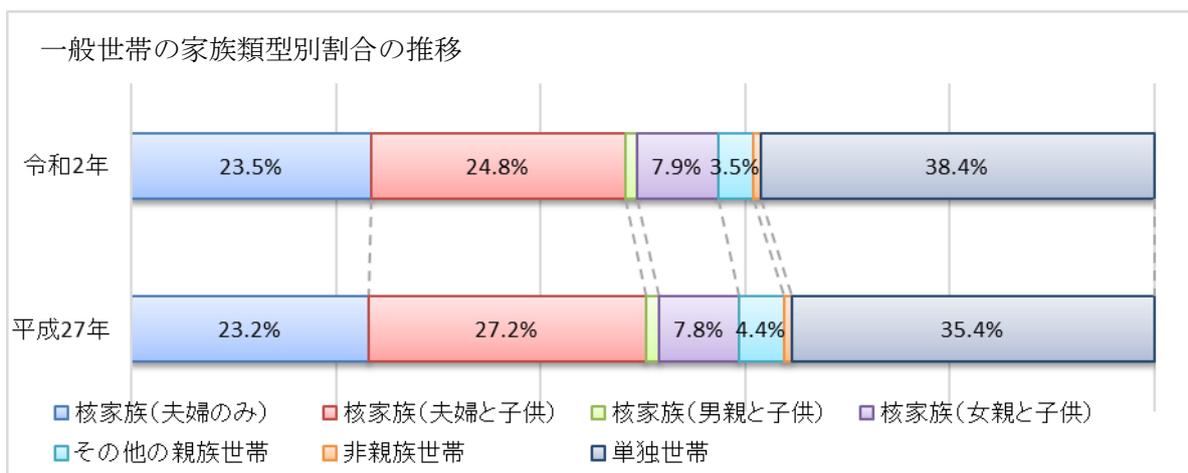
本市の世帯数は、令和2年10月1日現在で55,586世帯となっており、前回調査時（平成27年）と比較すると1,252世帯、2.3%増加し、増加傾向にある。一方、1世帯当たり人員は2.14人となっており、前回調査時と比較すると0.17ポイント減少し、減少傾向にある。

(世帯数、世帯当たり人数の推移)



(2) 家族類型

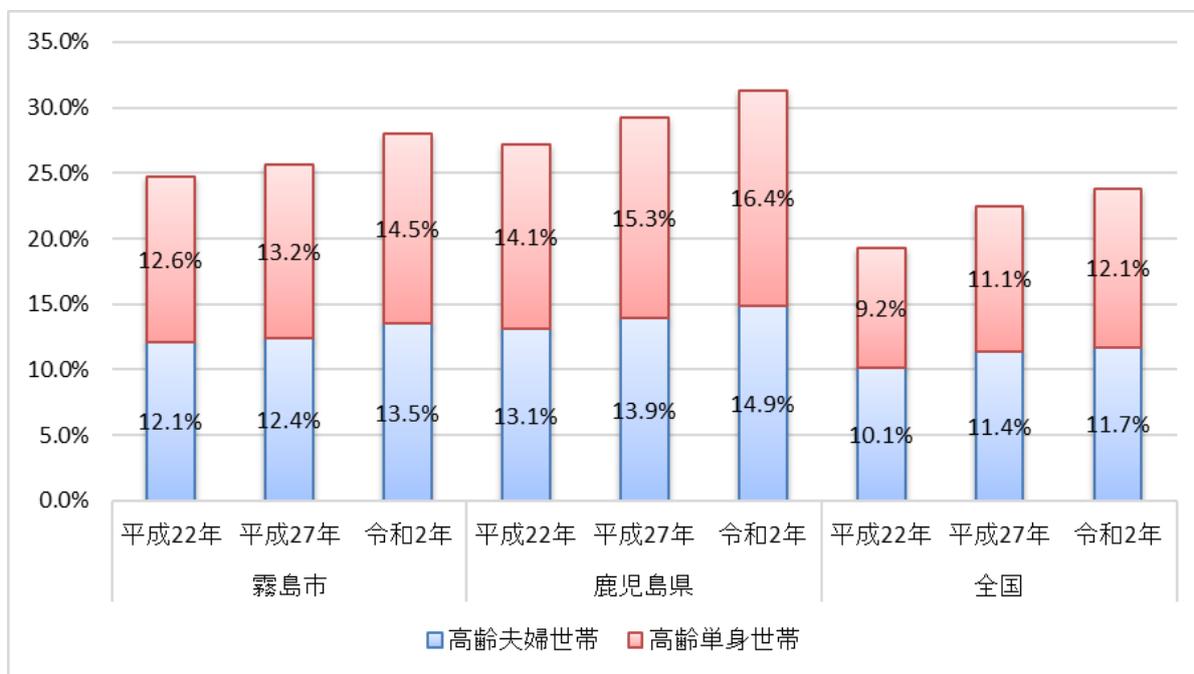
本市の一般世帯を家族類型別にみると、令和2年10月1日現在で、「単独世帯」の割合が38.4%と最も多くなっており、増加傾向にある。一方、「核家族のうち夫婦と子供からなる世帯」の割合は24.8%となっており、減少傾向にある。



(注) 一般世帯とは、「総世帯」から「施設等の世帯（病院、社会施設の入院・入所者等）」を除いたものであり、「普通世帯（①住居と生計を共にしている人の集まり、②一戸を構えて住んでいる単身者）」に「準世帯のうち一人の準世帯（間借り・下宿、会社等の独身寮の単身者）」を含めた定義である。 総務省「国勢調査」

(3) 高齢世帯

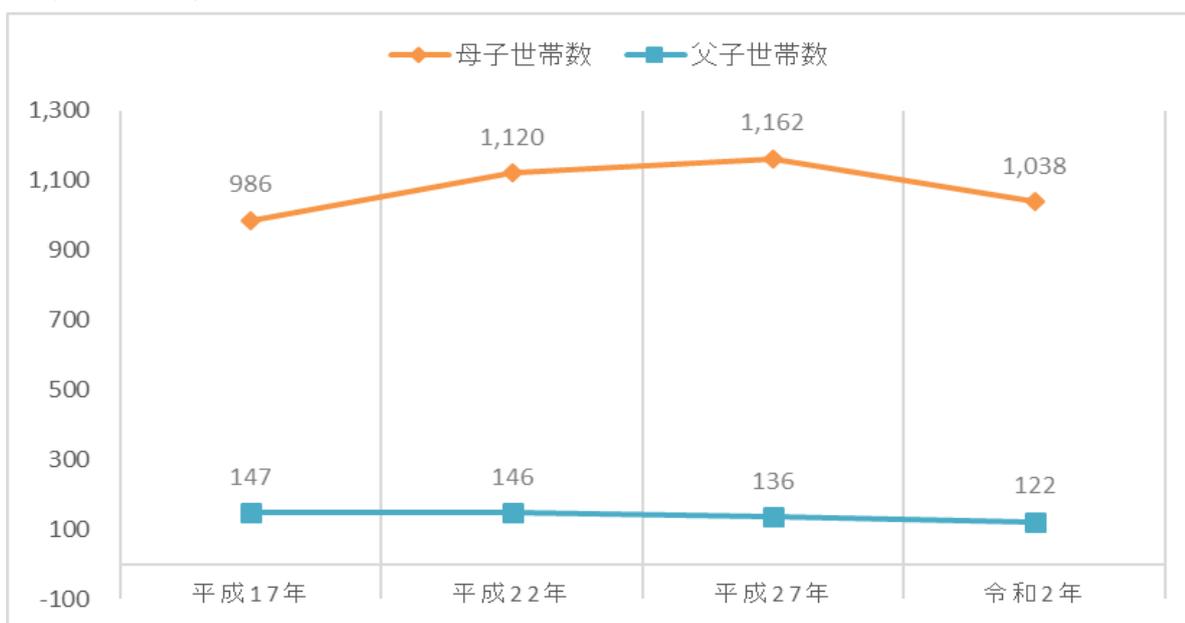
本市の高齢世帯の状況をみると、令和2年10月1日現在で「高齢夫婦世帯（夫65歳以上、妻60歳以上）」の割合が13.5%、「高齢単身世帯」の割合が14.5%となっており、いずれも増加傾向にある。なお、本市の高齢世帯の割合は鹿児島県平均より小さく、全国よりも大きい。



総務省「国勢調査」

(4) 母子世帯・父子世帯

本市の母子世帯数は、令和2年10月1日現在で1,038世帯となっており、前回調査時よりやや減少している。



総務省「国勢調査」

3 配偶関係

(1) 結婚

本市における結婚の状況をみると、婚姻件数、婚姻率ともに前年を上回っており、婚姻率（人口千人当たりの婚姻件数）は鹿児島県・全国より高い。



県衛生統計年報

(2) 離婚

本市における離婚の状況をみると、離婚件数、離婚率ともに、前年を上回っており、離婚率（人口千人当たりの離婚件数）は、鹿児島県・全国より高い。



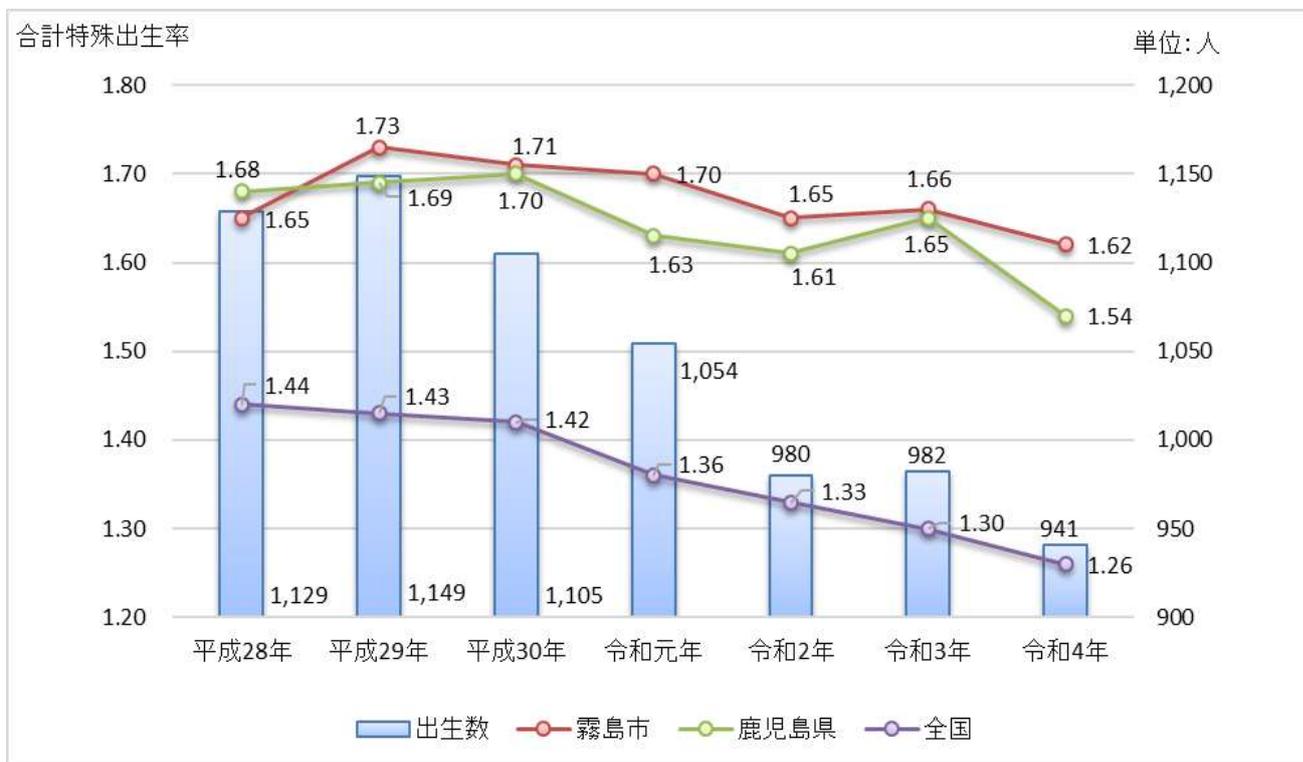
県衛生統計年報

4 出生

本市における出生の状況をみると、令和4年の出生数は前年より減少した。

なお、本市における合計特殊出生率（一人の女性が一生のうちどれだけ子供を産むか）は、前年より減少しているものの、鹿児島県・全国より高い数値で推移している。

出生数及び合計特殊出生率の推移



合計特殊出生率（鹿児島県・全国）：人口動態統計
 出生数・合計特殊出生率（霧島市）：衛生統計年報